

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成23年6月9日(木)

第9号

発行人 校長 鈴木史良

## 考えを表現する力

— 市「わたしの主張」大会での発表を通して —

6月5日(日)に裾野市民文化センターで「わたしの主張」大会が開催されました。市内の小・中学校、高等学校から代表として17名の児童生徒が大勢の聴衆の前で熱弁をふるいました。深良中学校代表として、中学生の部2番目に登場したのが3年生の大庭栞奈さん。栞奈さんはリサイクルについて聴衆に一石を投じました。わたしたちはリサイクルすることは環境のためにいいことだと考えていますが、よく調べてみると、すべてがそうとは言えないのです。この点に着眼した栞奈さんは、自分で調べた具体的な数値を挙げ、説得力のある発表をおこなって聴衆を魅了しました。

“皆さんは、アルミ缶に入った飲料とペットボトルの飲料のどちらを飲みますか？ さらに、飲み終わった後、それらがどのようにリサイクルされているかを知っていますか？ (中略) まず、アルミ缶を調べてみると、総重量の93%がリサイクルされ、一度だけでなく同じものが二度、三度とアルミ缶に作り直されていることがわかりました。しかもリサイクルに必要なエネルギーを考えると、自然資源からアルミを作るよりもリサイクルで作るほうが97%も削減できるのだそうです。” とアルミ缶リサイクルのメリットを述べた後、多くの聴衆が知らなかったペットボトルのリサイクルのデメリットについて説明しました。

“現在、日本で一年間に製造される約50万トンのペットボトルのうち、再利用されるのは3万トンだけでした。それに加え、その3万トンのリサイクルには1000億円の費用が必要で、そのリサイクルの行程には200万トンの石油が使われているのです。ペットボトルを作るのにつかわれる石油26万トンの約7倍もの量の石油が必要なのです。”

驚くべき事実が数値を使って述べられています。このような事実の上に乗って、次のように自分の意見を述べました。

“一人一人が環境のことを考え、リサイクル意識を向上させている今の日本は素晴らしいと思いますが、正しい知識をもたずに行うリサイクルによって、逆に環境を悪化させてしまうことだってあるのです。何のためのリサイクルなのかをもう一度考え直し、意味のあるリサイクルをしていかなければ明るい未来は得られません。次の世代に暮らしやすい環境を引き渡すことは、私たちの重要な役目だと思います。”



練習の成果が出たスピーチ



全員が優秀賞を受賞

## 生徒と学びの喜びを共有する授業 1B「数学」(中村有花教諭)

6月8日(水)5校時に1年B組で、中村先生による数学の研究授業がおこなわれました。この授業には深良小学校の先生方も参観し、中学校に入学して2か月経過した子どもたちの学習の様子を見ていただきました。

内容は、文字を使って数量の関係を式で表現する学習でした。まず、中村先生はストローを配り、それを使って正方形を4つつなげた時のストローの本数を尋ねました。生徒たちはいとも簡単に4つの正方形を作り、計算式を作ることができました。みんなができたことを確認した先生は、



「正方形を100個作るにはストローが何本必要になるかな？ 何本か求めてみて！」と投げかけました。すると生徒たちは、「いきなり？」と驚きの声を上げながらも、班になって計算式を考え出し始めました。

班の意見をまとめた発表を聞くと、4つの方法が式で明らかにされました。どの方法でも同じ答えになりました。さて、これからがこの授業のポイントです。先生は、今度は100個という数値ではなく、 $a$ 個という文字を使って式を表わすとどうなるかを考えさせたのです。生徒たちは先生とコミュニケーションをとりながら、文字を使った式を作り上げました。文字式が正しい式になっているか数値を入れて検証した時、先生からも生徒たちからも驚きの声があがりました。

## 校外体験学習を通して発見した仲間のよさ(2年生)

5月に東京で行われた2年生の校外体験学習を通して、2年生が仲間の“よさ”を振り返り、冊子にまとめましたので、その一部を紹介いたします。

- ・みんなの先頭に立って、駅の乗り換えや電車代を教えてくれた。
- ・班長としてもものすごく仲間を大切にしてくれて、班員をまとめてくれた。
- ・起きるのが遅かったときに起こしてくれ、支度が間に合った。
- ・電車内が混んでいるとき、進んで席を譲った。
- ・食事の時、お年寄りの食器を片付けてあげた。
- ・準備の時から班全員で協力してルートを決めたりしていたし、実際に見学して遅れた時にも、遅れたことを先生に連絡して全員で帰ってきたので、すごいと思った。

## 新ALT(アシスタント・ランゲージ・ティーチャー)紹介

アルバート・フェンテン氏に代わり、ジェイミー・テスト氏が本校のALTとして着任いたしました。アメリカ・オレゴン州のポートランド出身で、サッカーやスキューバダイビングが趣味とのこと。日本語もたいへん上手ですが、英語を使ってどんどん話しかけてみましょう。コミュニケーションで大切なのは言葉よりも心です。

